

1 消防力整備計画（案）について

（説明者：副消防局長）

（1）主な意見等

- 総合計画に準じて、成果指標を設定することであるが、「延焼率の減少」と「救命率の向上」とする根拠は何か。
「延焼率の減少」を目標に掲げているが、火災件数は年々減少傾向にあると認識しているが。
→ 市民の生命、財産を火災等の災害から保護することが消防の責務であることから、「延焼率の減少」と「救命率の向上」を成果指標とした。また、本市における火災発生件数は、毎年、280件程度であり、ほぼ横ばいの発生状況である。
- 成果指標の目標値がわかりにくい。「延焼率の減少」の2パーセントの減少がどれだけの効果なのかわかりにくい。
→ 都道府県別の延焼率の中で最も低い数値を目標値とし、高いレベルを求めたものになっている。
- 成果指標に掲げた目標を達成するためには、消防の活動以外にも市民の理解・協力が不可欠だと考える。住宅火災警報器の普及促進や救命講習の充実など、目標達成までの道筋をしっかりとっておく必要がある。

（2）結 果

- 方向性を了承

2 相模原市食育推進計画の策定について

（説明者：保健所長）

（1）主な意見等

- 保護者に対する普及啓発も必要であるが、子どもの自立も重要であると考え。
- 成果指標の目標管理は、どのように考えているのか。
→ 計画策定に関わった関係機関を中心として進行管理等を行っていきたい。

（2）結 果

- 原案のとおり承認